

茨城県有施設に係る営繕工事の実例

～ 県産材などの活用状況を中心に ～



水産試験場 内水面支場 研究棟 完成イメージ

茨城県土木部営繕課

目 次

NO	工事名称	市町村	竣工 (年度)	備 考 (県産材の活用など)	ページ
1	石岡第一高校 管理・普通教室棟改築工事	石岡市	H26	<ul style="list-style-type: none"> ・ 笠間焼 ・ 県産木材（木質化） ・ 分離発注 	P. 3
2	常陸太田特別支援学校 小中学部棟新築工事	常陸太田市	H27	<ul style="list-style-type: none"> ・ 屋根瓦 ・ 県産木材（木質化） ・ 分離発注 	P. 4
3	下館第二高校 普通教室棟改築工事	筑西市	H27	<ul style="list-style-type: none"> ・ 笠間焼 ・ 左官塗り壁（珪藻土） ・ 分離発注 	P. 5
4	土浦第三高校特別教室棟 改築工事	土浦市	H28	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県産木材（木質化） ・ 分離発注 	P. 6
5	笠松運動公園 第5・第7・第8屋外トイレ改築工事 第6屋外トイレ改築工事	東海村	H28	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県産木材（木造） ・ 分離発注 	P. 7
6	美浦特別支援学校 普通教室棟増築工事	美浦村	H28	<ul style="list-style-type: none"> ・ 笠間焼 ・ 分離発注 	P. 8
7	県営ライフル射撃場 エア・ライフル射撃場改築工事	桜川市	H28	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県産石材 ・ 分離発注 	P. 9
8	工業技術センター I o T/食品棟新築工事	茨城町	H29	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県産木材（木質化） ・ 県産石材 ・ 左官塗り壁（珪藻土） ・ 分離発注 	P. 10
9	狩猟者研修センター トイレ改築他工事	笠間市	H29	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県産木材（木造） ・ 分離発注 	P. 11

NO	工事名称	市町村	竣工 (年度)	備 考 (県産材の活用など)	ページ
10	大洗マリンタワー 外部トイレ改築工事	大洗町	H29	・ 県産木材 (一部木造, 木質化)	P. 12
11	旧茨城県立土浦中学校 本館耐震補強工事	土浦市	H29	・ 左官塗り壁 (漆喰) ・ 分離発注	P. 13
12	畜産センター養豚研究所 豚舎等新築工事	稲敷市	H30	・ 県産木材 (木造) ・ 分離発注	P. 14
13	水戸聾学校寄宿舍 宿泊棟改築工事	水戸市	H30	・ 県産木材 (木造) ・ 分離発注	P. 15
14	農業大学校長岡校 実習棟新築工事	茨城町	H30	・ 県産木材 (木造) ・ 左官塗り壁 (珪藻土) ・ 分離発注	P. 16
15	県南特別支援学校 (仮称) 高等部棟増築工事	石岡市	H30	・ 笠間焼 ・ 県産木材 (一部木造, 木質化) ・ 県産石材 ・ 左官塗り壁 (外装薄塗材) ・ 分離発注	P. 17



正面外観



大講義室（天井に県産木材を採用）



廊下（笠間焼陶板壁画を採用）

工事概要

施設概要

用途	高校（管理・普通教室棟）	<p>旧管理・普通教室棟（昭和44年建築）の老朽化に伴い改築したもの。</p> <p>2層分のピロティを校舎中央に据え、全日制・定時制生徒、職員、来客者の総合玄関とし、特徴的な門形の外観デザインを構成している。</p> <p>平面計画では、校内の動線や既存の景観に配慮した建物の配置を採用している。また、全日制3学科及び定時制の多様な授業形態に対応するため、階段形の大講義室のほか、小講義室2室、多目的室2室を設けている。</p>
構造	鉄筋コンクリート造	
階数	4階	
延べ面積	5,490.93平方メートル	
工期	平成25年3月～平成26年5月	
施工者	建築：岡部・松浦特定建設工事共同企業体 電気：（株）富嶋電工 空調：中沢機工（株） 衛生：（株）キンダイ	
その他	分離発注	



正面外観（瓦葺屋根を採用）



普通教室



昇降口（天井に県産木材を採用）



廊下



ホール・廊下（天井・壁に県産木材を採用）

工事概要

施設概要

用途	特別支援学校（小中学部棟）
構造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
階数	2階
延べ面積	3,124.74平方メートル
工期	平成27年3月～平成28年2月
施工者	建築：岡部・梅原特定建設工事共同企業体 電気：（株）茨城ケイテクノ 衛生：（株）大成設備工業 空調：（株）宮本冷機
その他	分離発注

旧瑞竜小学校の跡地を利用し、既存校舎の再利用や地域のシンボルとなっている「瑞桜（ずいおう）」に配慮するなど、周辺環境との調和を図った計画として、特別支援学校を整備したもの。

廊下を雁行させることにより、たまり場となる場所を確保し、生徒を落ち着かせるスペースや車いすを置くスペースを確保している。また、生徒が使用する部分の壁は手の届く範囲まで天然木仕上げとし、落ち着きのある優しい空間を創出している。



正面外観



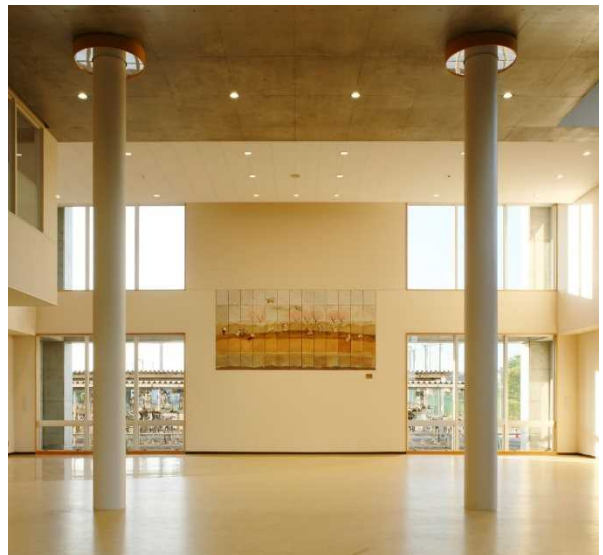
大講義室



ラーニングラウンジ



男子トイレ（腰壁上に珪藻土を採用）



生徒ホール（笠間焼陶板壁画を採用）

工事概要

施設概要

用途	高校（普通教室棟）
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階
延べ面積	3,832.14平方メートル
工期	平成26年3月～平成27年5月
施工者	建築：小栗・アキラ特定建設工事共同企業体 電気：（株）須藤電気 衛生：（株）楠原管工業 空調：（株）秋葉工業
その他	分離発注

旧普通教室棟が竣工から40年以上経過し、構造及び機能上の老朽化が著しく進行していたため改築したもの。

既存校舎との合理的な連携や新校舎からの眺望に配慮し、学校全体を明快に形成することで魅力のある教育環境を創出している。

平面計画では、各階にラーニングラウンジや多目的室を設けるとともに、2階と3階の双方から利用可能な大講義室を設けている。



正面外観



廊下



ホワイエ（壁に県産木材を採用）

工事概要

施設概要

用途	高校（特別教室棟）
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階
延べ面積	4,285.33平方メートル
工期	平成27年3月～平成28年6月
施工者	建築：山本・郡司特定建設工事共同企業体 電気：大堀電気工事（株） 衛生：常陽水道工業（株） 空調：常磐工事（株）
その他	分離発注

特別教室棟が竣工から40年以上経過し、構造及び機能上の老朽化が著しく進行していたため改築したもの。

狭隘な敷地であるため、中廊下型を採用し、コンパクトな平面構成としている。

色彩計画において、筑波大学芸術系の山本准教授に協力して頂くなど、霞ヶ浦を望む高台に建つ新しいシンボルとして地域に親しまれる学校となることを目指した校舎としている。



第7屋外トイレ 外観（第8もほぼ同様）



第7屋外トイレ 内観（第8もほぼ同様）



第6屋外トイレ 外観



第6屋外トイレ 内観

工事概要

施設概要

用途	運動公園（屋外トイレ）						
構造	木造（第5屋外トイレを除く）						
階数	1階						
延べ面積	①97.03平方メートル ②45.47平方メートル						
工期	①平成28年9月～平成29年3月 ②平成28年1月～平成28年7月						
施工者	<table border="0"> <tr> <td></td> <td>建築：東康建設工業（株）</td> </tr> <tr> <td>①</td> <td>電気：（有）茅根電設工業 機械：（株）明治商会</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>建築：（株）清水建設 機械：（株）真栄工業</td> </tr> </table>		建築：東康建設工業（株）	①	電気：（有）茅根電設工業 機械：（株）明治商会	②	建築：（株）清水建設 機械：（株）真栄工業
	建築：東康建設工業（株）						
①	電気：（有）茅根電設工業 機械：（株）明治商会						
②	建築：（株）清水建設 機械：（株）真栄工業						
その他	分離発注 (凡例) ① … 第5・第7・第8屋外トイレ改築工事 ② … 第6屋外トイレ改築工事						

2019年に本県で開催される第74回国民体育大会のメイン会場、各種競技会場として使用が予定されている笠松運動公園において、老朽化した既存トイレを改築したものの。

「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」や「茨城県産木材利用促進条例」、「県産木材の利用の促進に関する指針」などに基づき、県産木材を活用した木造で建築している（第5屋外トイレを除く）。



正面外観



教室



多目的室



生徒用トイレ



出入口

(笠間焼陶板壁画を採用)



廊下

工事概要

施設概要

用途	特別支援学校（普通教室棟）
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階
延べ面積	1,492.78平方メートル
工期	平成27年9月～平成28年7月
施工者	建築：松浦建設（株） 電気：（株）富嶋電工 衛生：稲敷設備工業（株） 空調：（株）関東エルエンジニアリング
その他	分離発注

児童生徒数の急増に伴い、普通教室棟が不足していたことから、教育環境の改善を目的として増築したものの。

多様化する学習形態へ対応するため、多目的室を設置している。

また、木質化により温かみのある空間を創出するとともに、教室内を仕切るための更衣用カーテンレールを設置し、男女のプライバシーに配慮するなど、安心して学び生活を送ることができるよう配慮している。



正面外観



エア・ライフル棟



擁壁（県産石材を採用）

工事概要

施設概要

用途	ライフル射撃場（エア・ライフル射場）
構造	鉄骨造
階数	1階
延べ面積	841.28平方メートル
工期	平成28年3月～平成28年11月
施工者	建築：白田工建（株） 電気：満和電気工業（株） 機械：関彰エンジニアリング（株）
その他	分離発注

2019年に本県で開催される第74回国民体育大会のライフル射撃競技会場としての使用が予定されているが、施設の老朽化が進行しており、また、現行の競技基準に合致しない箇所があるなど支障があったため改築したもの。

限られた狭い敷地の中で、既存建物（スモールボア・ライフル射場）との合理的な配置及び動線に配慮した計画としている。



正面外観



エントランス（床に県産石材を採用）



I o T 実証室（電気電子関連部門）



リフレッシュコーナー（天井・壁に県産木材を採用）



食品加工試作工場（食品関連部門）

多目的トイレ
（腰壁上に珪藻土
を採用）

工事概要

施設概要

用途	研究施設（I o T / 食品棟）
構造	鉄骨造
階数	2階
延べ面積	1,650.33 平方メートル
工期	平成 29 年 9 月～平成 30 年 3 月
施工者	建築：株木建設（株） 電気：共栄通信工業（株） 衛生：菊地設備工業（株） 空調：（株）イチゲ電設
その他	分離発注

工業や食品などの各分野において、県内中小企業における生産技術改善や技術開発、製品開発などを支援し、「活力あるいばらき」実現の一翼を担うことを目的として、I o T / 食品棟を建設したものの。

企業の生産性向上や新製品・新技術開発などに対する支援強化のための電気電子関連部門及び食品関連部門の2分野に関連した諸室で構成されている。

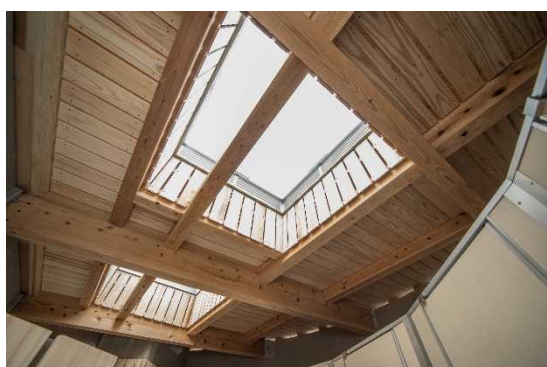


正面外観，内観（男子トイレ）

工事概要		施設概要
用途	屋外トイレ	<p>既存トイレの内外装や手洗い設備などの老朽化に伴い改築したもの。</p> <p>「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」や「茨城県産木材利用促進条例」、「県産木材の利用の促進に関する指針」などに基づき、県産木材を活用した木造で建築している。</p>
構造	木造	
階数	1階	
延べ面積	90.67 平方メートル	
工期	平成 29 年 11 月～平成 30 年 3 月	
施工者	建築：コスモ総合建設（株） 電気：宇田電機（株） 機械：（株）新栄設備工業	
その他	分離発注 屋外トイレなど 4 棟	



正面外観



天井（小屋組みに県産木材を採用）



男子トイレ（天井・壁に県産木材を採用）

工事概要

施設概要

用途	屋外トイレ
構造	鉄筋コンクリート造一部木造
階数	1階
延べ面積	70.09 平方メートル
工期	平成 29 年 10 月～平成 30 年 3 月
施工者	(株) 大貫工務店
その他	小屋組みを木造

既存トイレが長期間経過しており、建物や設備の老朽化が進行していたため改築したもの。
「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」や「茨城県産木材利用促進条例」、
「県産木材の利用の促進に関する指針」などに基づき、県産木材を活用した木造で建築している。



正面外観



教室（内部改修，白色の壁は漆喰）



廊下（内部改修，白色の壁は漆喰）

工事概要

施設概要

用途 | 高校（旧本館）

構造 | 木造

階数 | 1階

延べ面積 | 980.06 平方メートル

工期 | 平成 28 年 6 月～平成 30 年 3 月

施工者 | 山本・郡司特定建設工事共同企業体

その他

旧本館は明治 37 年に建築され、昭和 51 年に旧制中学校建造物として全国初となる国の重要文化財に指定を受けた建物であるが、耐震性能が不足していたため耐震補強工事を行ったもの。

煉瓦造基礎の鉄筋コンクリートによる補強や柱・筋交・土台端部への金物補強などのほか、雨漏りなど経年変化で腐朽した柱や土台の取り替え、屋根の葺き替え、内外装の塗り替えなどの修繕も行っている。



豚舎外観



豚舎（県産木材を採用）



管理棟

工事概要

施設概要

用途	研究所（豚舎）	肉質の良いデュロック種系統豚の供給体制を整備するため、繁殖豚舎とその管理棟などを新築したもの。 豚舎は、「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」や「茨城県産木材利用促進条例」、「県産木材の利用の促進に関する指針」などに基づき、県産木材を活用した木造で建築している。
構造	木造	
階数	1階	
延べ面積	1,926.51 平方メートル	
工期	平成 29 年 9 月～平成 30 年 5 月	
施工者	建築：細谷建設工業（株） 電気：（株）小林電気商会 機械：（株）関東エルエンジニアリング	
その他	分離発注 豚舎など 6 棟	



正面外観



多目的室



階段

工事概要

施設概要

用途	聾学校（寄宿舍）
構造	木造
階数	2階
延べ面積	885.06 平方メートル
工期	平成 30 年 3 月～平成 30 年 11 月
施工者	建築：東洋工業（株） 電気：石川電機（株） 機械：横須賀工業（株）
その他	分離発注

既存の寄宿舍宿泊棟の竣工から45年程が経過し、建物の老朽化が著しいため、生活環境の改善を図るため改築するもの。

既存建物（食堂・浴室棟）との動線に配慮しているだけでなく、将来の既存建物の改築も想定した配置計画としている。

「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」や「茨城県産木材利用促進条例」、「県産木材の利用の促進に関する指針」などに基づき、県産木材を活用した木造で建築している。



施設鳥瞰



実習室（構造材に県産木材を採用）



トイレ（腰壁上に珪藻土を採用）※更衣室も同様

工事概要

施設概要

用途	専修学校（実習棟）	<p>既存実習棟の老朽化に伴い改築するもの。</p> <p>GAP(*)の教育を取り入れるため、農産物調整室を備えるとともに、直売所を併設する計画としている。</p> <p>「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」や「茨城県産木材利用促進条例」、 「県産木材の利用の促進に関する指針」などに基づき、県産木材を活用した木造で建築している。</p> <p>(*) GAP (Good Agricultural Practice 農業生産工程管理) とは、農業において、食品安全、環境保全、労働安全などの持続可能性を確保するための生産工程管理の取組のこと</p>
構造	木造	
階数	1階	
延べ面積	394.25 平方メートル	
工期	平成30年8月～平成31年2月	
施工者	建築：(株)吉田工務店 電気：三興電気(株) 機械：横須賀工業(株)	
その他	分離発注	



学校全体鳥瞰



外観（外壁の一部に左官塗り壁を採用）



昇降口（笠間焼陶板壁画、昇降口の框・巾木に県産石材を採用）



普通教室（小屋組みに県産木材を採用）

工事概要		施設概要
用途	特別支援学校（高等部棟）	<p>特別支援学校に通学する児童生徒の数が年々増加しており、これに対応した教育環境の整備を図るため、石岡市内の既存施設（旧石岡市立八郷南中学校、平成25年3月閉校）を再活用して新たに特別支援学校を整備するもの。</p> <p>高等部棟の増築のほか、小中学部棟改修及び外構整備を実施している。</p> <p>※平成31年4月に「石岡特別支援学校」として開校</p>
構造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造及び木造	
階数	1階	
延べ面積	1,748.27平方メートル	
工期	平成29年12月～平成30年12月	
施工者	建築：（株）岡部工務店 電気：共栄通信工業（株） 受変電：メイデン（株） 衛生：水研工業（株） 空調：九島産業（株）	
その他	分離発注	

第1版 平成31年1月（平成26年度～平成29年度 竣工工事）

第2版 令和元年5月（平成26年度～平成30年度 竣工工事）

茨城県土木部営繕課 企画担当

029-301-4546